

ワークショップ

異言語環境において

日本近代小説を読む

— 太宰治『黄金風景』を例に —

2012年6月2日(土) 11時～13時

全学教育総合棟 I (旧大学教育実践センター) 1階
開放型セミナー室

日本文学研究室では、今年、留学生が集まり、皆で議論しあいながら、太宰治『黄金風景』を、自身の言語へ翻訳するという試みを行いました。中国語、英語、韓国語、ヒンディー語、ロシア語、タイ語、ウルドゥー語など、様々な言語を操ることのできる学生が、現在の私たちの研究室には在籍しています。

翻訳において感じた問題点は、それぞれの言語によって異なるものでした。このワークショップでは、各言語での作業過程について担当者が報告し、「日本の文学作品は世界の人々にどう読まれるのか」というテーマについて議論してゆきます。

< 報告者 >

中国語(簡体字) Chinese (Simplified) 简体中文
張麗静 Zhang LiJing 田泉 Tian Quan

中国語(繁体字) Chinese (Traditional) 繁體中文
莊千慧 Chuang Chien-Hui 李雅婷 Lee Ya-Ting

英語 English

ヒンディー語 Hindi हिंदी

ウルドゥー語 Urdu اردو

モハम्मド・モインウッディン Md Moinuddin

韓国語 Korean 한국어

金侖姫 Kim Yoonhee 康盛国 Kang Sungkook

ロシア語 Russian русский язык

テン・アリナ Ten Alina

タイ語 Thai ภาษาไทย

ルーンピロム・カナパット Ruenpirom Kanapat

< ディスカッション >

ナムティップ・メータセート Namthip Methasate
(チューラーロンコーン大学・講師)

< 司会 >

合山 林太郎 Rintaro Goyama